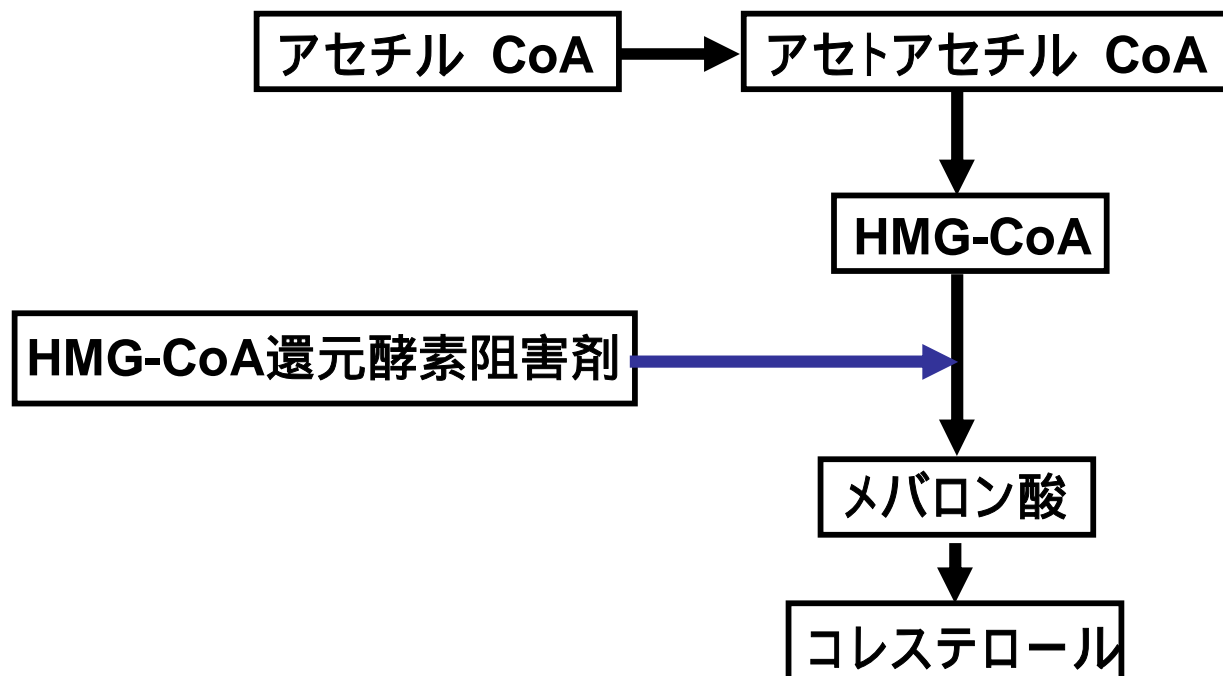


# 抗高脂血症薬



→ :抑制

## HMG-CoA還元酵素阻害剤

上記図のようにHMG-CoAからメバロン酸になる経路を阻害し、コレステロールの合成を阻害する。

主な副作用として横紋筋融解症がある。

スタチンは、元用量を倍量にしてもコレステロールは6%しか下がらないといわれている。

### 代表薬

シンバスタチン

プラバスタチン

アトルバスタチン

## フィブレート系薬剤

トリグリセリド、LDL、VLDL低下作用がある。

HDL増加作用も持つ

主な副作用として横紋筋融解症があり、HMG-CoA還元酵素阻害薬との併用でさらに増加する。

### 代表薬

クロフィブレート

ベザフィブレート

## ニコチン酸誘導体

コレステロールの吸収を阻害し異化排泄を促進。またLPL活性化によりVLDLの異化を促進。

コレステロールと血清トリグリセリドを低下させる

### 代表薬

ニコモール

ニセリトロール

## プロブコール

コレステロールの異化排泄、生合成の阻害する。

HDLも低下することが多い。

## イオン交換樹脂

消化管から吸収されず、胆汁酸と結合して排泄され、胆汁酸の腸管循環を阻害することによりコレステロールから胆汁酸への異化を亢進する。

### 代表薬

コレスチラミン

## 小腸コレステロールトランスポーター阻害剤

小腸コレステロールトランスポーターを阻害することにより、コレステロールの吸収を阻害する。

スタチンとの併用で効果増強が期待できる

**代表薬**

**エゼチミブ**

参考資料: 治療薬マニュアル2006 医学書院

処方わかる医療薬理学2004-2005 中原 保裕 Gakken

今日の治療薬2007 神谷 大雄 久保 孝夫 塩見 浩人 南江堂

薬理学 神谷 大雄 久保 孝夫 塩見 浩人 廣川書店

薬剤師のための服薬指導ガイド 第2版

和田 攻 朝長 文彌 株式会社 文光堂

ハーパー・生化学 Robert K. Murray 他 丸善株式会社

<http://www.bayer.co.jp/byl/news/pub/news2007-6-8.html>